

21世紀のまちづくり情報誌

広報にのみや



「新春のほほえみ」
スイセンの花

●今月の紙面

町長・議長新年のごあいさつ……………②	じょうほう館……………⑧～⑨
所得税の還付申告はお早めに……………④	みんなの広場、まちの話題……………⑩・⑪
中心市街地活性化研究会だより……………⑤	カメラレポート……………⑫
こんにちは健康課です……………⑦	など

1

2003

輝かしい未来へ



二宮町長

古澤 吉郎

新春を健やかにお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

国内では厳しい社会情勢が続いていますが、その中であつて昨年の日韓共同開催のワールドカップサッカーや日本人のノーベル賞同時受賞のニュースは、私たちを大いに勇気づけてくれました。

特に、企業の一研究員である田中耕一さんのノーベル賞受賞は、今でも鮮烈な印象を残しています。受賞対象となつた研究成果は、もともと失敗と思われていたところから偶然に生まれたと聞きます。まさに「発想の転換」が大きな収穫を呼び込んだ好例といえるでしょう。

既成概念から自らを解き放つとき、真実はその姿を現す。二〇〇三年が新たな地平を切り拓く第一歩となるよう願つてやみません。

さて、今年は、町民の皆様と行政がともに目指す町の将来像を明らかにし、その実現に向けた基本的な考えや施策をまとめた「にのみや総合長期プラン」がスタートする年です。コミュニティ（福祉）パスの本格運行やＩＴふれあい館の開館、「教育特区」構想など、総合長期プランの理念を体现する諸施策を実施していく予定です。

今後とも、皆様の変わらぬご支援とご指導を賜り

ますようお願い申し上げ、年頭のごあいさついたします。



二宮町議会議員

西山 伊三郎

明けましておめでとうございます。

輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年十二月三日の臨時議会で推挙され議長に就任しましたことは、私にとつて大変光栄なことであり、微力ではありますが全力を傾注して期待におこたえる決意をあらたにしましたところです。

さて、わが国の経済は長引く不況とデフレの進行で、あらゆる産業分野が深刻な打撃を受け、その傷の深さは戦後の困窮した時期に匹敵、あるいはそれ以上だといわれています。企業のリストラや倒産、失業が相次ぎ、学校を卒業したばかりの前途有望な若者が就職できない状況に心が痛みます。一日も早く景気が回復し、夢と希望に満ちあふれた社会が実現されるよう願つてやみません。

一方、町でも、ごみ、環境問題をはじめ、行財政改革、市町村合併、少子高齢化対策等の難問が山積しています。皆様のご意見をよく聞きながら、町の将来を考えた議会運営をしていきたいと思ひます。最後になりましたが、町民の皆様のご健勝を祈念申し上げて年頭のごあいさついたします。



地域で子育て！
富士見っ子クラブの活動



みんないっしょによーいドン！
町体育祭での一コマ



花壇の花に負けない素敵な笑顔
ガーデニング大会から

うれしかったこと おもしろかったこと
いろいろなことがありました
一生懸命がんばる姿は
いつもまぶしく輝いています
今年も笑顔あふれる町になりますように！



「いつも笑顔をありがとう」
ミニデイサービスの会場で



みんなの気持ちが一つに！
町体育祭の小・中学生地区別対抗リレー



「はじめまして！」オーストラリアの
ヘレンスベールハイスクールの皆さんが来町

シリーズ 合併を考える⑧

少子高齢化がこのまま進むと一体どうなるのでしょうか？
 かなさんさんとゆりさんの会話を聞いてみましょう。

かな 近い将来、福祉や医療サービスが維持できなくなるという話を聞くけど、あんまり実感がわかないわ。
ゆり そうね。今はなんとなく維持できているからね。だけど、将来的には厳しくなると思うわ。

かな どういうふうに？
ゆり 例えば二宮の場合、約三万人の人口が二〇三〇年



フォーラムを開催

県と町による合併に関するフォーラムを開催します。今後の二宮町と一緒に考えましょう。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

日時 一月二十五日(土)

午後一時三十分

場所 社会福祉センター
大ホール

基調講演講師

慶應義塾大学総合政策学部

助教授 片岡正昭氏

問い合わせ

企画室広域行政推進係

☎ 71-3311 (内323)

には約二万六千人に、六十五歳以上の比率は、ほぼ倍になると予想されている。
かな 若い人が減って税収は増えないのに、サービスを受ける人は増えるのね。
ゆり そういうこと。当然、現在の行政サービスを維持することは難しくなるわ。
かな 今から将来のことを考えていく必要があるわね。
ゆり ええ。合併はこれらを解決する手段の一つかもね。

税務署で受付中

所得税の還付申告はお早めに！

対象となる方

1. 給与所得者で、医療費控除、寄付金控除、住宅借入金(取得)等特別控除、雑損控除などを受けることができる方 ⇨ **申告書A**
2. 平成14年1月1日～12月31日の間に退職した後再就職しなかったため、年末調整を受けられなかった方 ⇨ **申告書A**
3. 退職所得があり、その所得を含めて申告することで源泉徴収された所得税から定率減税を受けることができる方 ⇨ **申告書B**
4. 公的年金等に係る「雑所得」以外に申告を要する所得がなく、「雑所得」から徴収された税金が納めすぎになっている方 ⇨ **申告書A**
5. 予定納税をしていて、確定申告の必要がなくなった方 ⇨ **申告書B**



源泉徴収された税金が納めすぎになっていて、次のいずれかに当てはまる方は、還付を受けるための申告書(AとBの2種類あります)を平塚税務署に提出してください。

2月と3月の確定申告受付期間中は、町でも還付申告を受け付けますが、この時期は大変混雑し、還付手続きに時間がかかることが予想されますので、2月上旬までに税務署で申告されることをお勧めします。

還付申告の際には、必要な書類(源泉徴収票、医療費の領収書など)をあらかじめ平塚税務署に電話で確認し、印鑑も必ずお持ちください。

また、申告書はご自身で書いていただく「自書申告」となりますのでご承知おきください。

問い合わせ 平塚税務署

☎ 22-1400 (土・日・祝祭日を除く)

中心市街地活性化研究会だより

いよいよ研究から実行段階へ！

研究会では、北口・南口商店街活性化、中心市街地の住環境整備、駅と駅前広場の魅力向上を課題に検討を重ね、来年度の実行計画を煮詰めています。

現在、商工会、商店連合協同組合等の協力をいただき、「二宮駅・二宮駅前広場に関するアンケート」「駅前広場夜間照度測定」「購買調査（量販店）」「消費者購買調査（商店街）」「商店街アンケート調査」を、企画から分析までメンバー自らの手で進めています。

駅、駅前広場に 安全・自然・雰囲気をも望む声！

湘南にのみやふるさとまつりの会場で、駅と駅前広場に関するアンケートを実施したところ、368件の回答をいただきました。その中で、駅・駅前広場に二宮らしさを感じますかという設問に「はい」と回答した方は約4割います。

Q、駅に二宮らしさを感じますか？

はい……………41.0% いいえ……………59.0%

Q、駅前に二宮らしさを感じますか？

はい……………40.8% いいえ……………59.2%

特に要望の高かった項目

○駅

ベンチなど、休憩場所がほしい……………82.1%

駅係員に親しみやすさがほしい……………69.6%

○駅前広場

自動車を気にせず安心して

歩けるようにしてほしい……………81.2%

ベンチなど、休憩場所がほしい……………63.6%

店舗や食事場所がほしい……………83.2%

「お気に入りの駅」は大磯駅が圧倒的に多く、「便利さ」や「機能性」よりも、「自然や緑」「懐かしさ」を感じる駅を選んだ方が多くなっています。

駅前広場の一番の問題点に、「歩行中の危険性」をあげる方が多く、自然や緑を活用した雰囲気づくりを要望する声も目立ちました。

夜間照度測定の結果から要望へ

アンケートの中に、「駅前が暗い」という声があったため、北口11か所、南口12か所で夜間照度測定を実施しました。

その結果を踏まえ、北口駅前広場の「緑が丘行きバス停」周辺への街路灯設置や南口で消灯していた街路灯の補修などを要望しました。

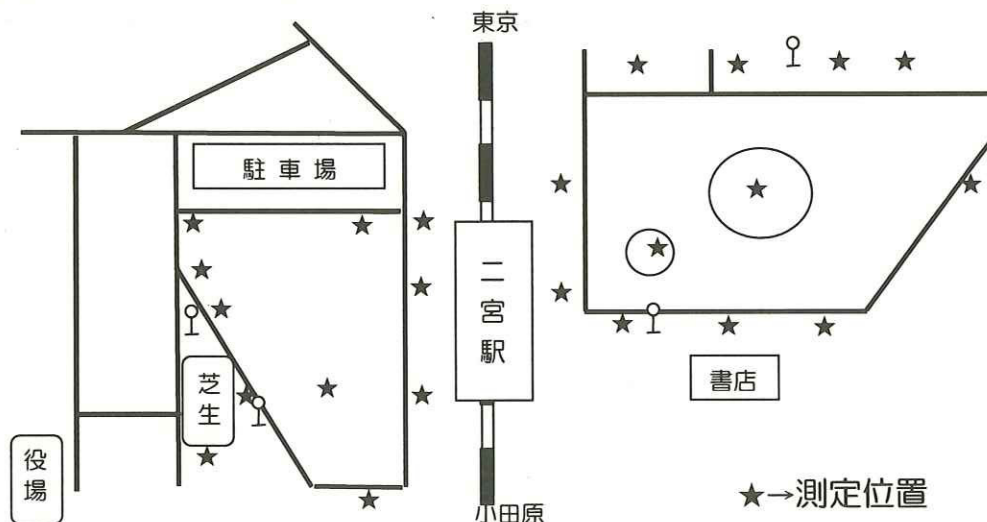
今回は、二宮高校の生徒に協力していただき実施した「購買調査（量販店）」の結果を掲載する予定です。

また、3月2日（日）に、本研究会の発表会を開催する予定ですので、皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

問い合わせ

経済課商工観光係 ☎71-3311（内線256）

夜間照度測定の実施場所



生ごみ堆肥化容器購入補助金のご案内

台所からリサイクル!

毎日出る生ごみ、落ち葉、雑草などを有機肥料に変えて、家庭菜園やガーデニングに利用してみませんか?

町では、ごみの減量化・資源化を推進するため、「生ごみ堆肥化容器購入補助金制度」を設けています。

台所からのリサイクルで、地球環境にやさしく、緑豊かな生活を始めましょう。

生ごみ処理容器の種類

リサイクル意識が高まる中、各メーカーから、さまざまな種類の処理容器が登場しています。

広報にのみやで八月号から十一月号にかけて掲載した「生ごみ減量化研究会レポート」なども参考にしながら、住宅事情や家族構成などを考えて、

皆さんのご家庭に最適な容器を選んでください。

① コンポスター

大きなポリバケツのような容器を地面にかぶせ、土中の微生物に生ごみ等を分解させます。堆肥になるまで多少時間が必要ですが、電気代などの余分な経費がからないという大きな利点があります。



落ち葉をたくさん入れるのがコツ

② EMぼかし

生ごみとEMぼかし(有用微生物で米ぬかなどを発酵させたもの)を専用容器に入れて一〜二週間ほど発酵させたと土に混ぜると、良質な有

機肥料になります。発酵途中で容器の下にたまる液体も液肥として活用できます。



容器の底にたまる液肥も役立ちます

③ 電気式生ごみ処理容器

○乾燥式: 生ごみ等を温風で加熱・乾燥させます。高温で一気処理するため、虫がわく心配はほとんどありません。ごみの容量は約七分の一になり、土と混ぜると、有機肥料として再利用が可能です。



水分はほとんどなくなります

はありますが、冬場でも速度が落ちにくく、安定して処理できます。



水分量の調整がポイント!

補助金のご活用を

対象となる容器

一台につき四千円以上のもの。ただし、それ未満でも、二台で四千円以上であれば一台とみなします。

補助金額

一台当たりの購入価格の二分の一で、限度額は、コンポスター・EMぼかし等が三千円、電気式(乾燥式、バイオ式)が二万円となります。

※補助金を利用する際は、必ず購入前にご相談ください。

問い合わせ

環境課廃棄物対策係
TEL 3311(内線244)



こんにちは 健康課です 第8回

健康づくりのサポーター！

～健康づくり普及委員をご紹介します～



これが健康づくり看板娘！
黄色がイメージカラー

健康づくりは一人ひとりの心がけが基本ですが、個人を取り巻く家庭や地域など、周りの人たちの働きかけも欠かせません。

各地区の推薦で町から委嘱を受けた“二宮町健康づくり普及委員”20名は、各事業等を通じてさまざまな情報の提供や環境づくりのお手伝いをしています。

町政資料の閲覧コーナー

〔行政資料紹介〕

閲覧コーナーで閲覧できる町や県の行政資料の最新版です。

〔県の資料〕

○平成14年度「二宮の教育」（教育要覧）

〔県の資料〕

○福祉のまちづくり整備ガイドブック

○婦人保護事業概要

○神奈川県の下水道事業

○公立中学校卒業予定者の進路希望調査結果概要

ほかにも閲覧できる資料があります。

問い合わせ 総務課庶務係

☎71-3311（内線318）

“ヘルスプロモーション”の地域リーダー

個人の取り組みをみんなで支えれば、健康で豊かな生活はより簡単に…。この“ヘルスプロモーション”の考えを実現するには、地域の特性に合った活動が必要です。

普及委員は、その担い手の一人となることを目標に、研修会に参加して知識や技能を身に付け、地域の要望を町に伝えるパイプ役としても活躍しています。

今年度はこんな活動をしています

町民健康の日（9月7日）

約2メートルのゴム（セラバンド）を利用した筋力アップ方法を研修で学び、『健康づくり普及委員コーナー』で提供しました。



ウォーク

町内2回、町外3回を計画し、事前に下見をしてから開催しています。参加者のアンケートを事業展開の参考にさせていただいています。

今後の予定

○1月22日（水） 町外

中井方面ウォーク（中井中央公園）

※広報にのみやお知らせ版12月号でご案内。

○2月6日（木） 町外

国府津、下曾我方面ウォーク

（菅原神社、城前寺、宗我神社）

これからも、安全に楽しめるコースを考えていきます。皆様のご参加をお待ちしています。詳細、お申し込みは、お知らせ版で！

問い合わせ

健康課（保健センター）☎71-7100

町への問い合わせは 71-3311

ん。賞金・副賞はネガと引き換えにお渡しします。○入賞外の作品は、3月17日(月)までの平日に町経済課窓口で直接返却します。

応募先・問い合わせ 町観光協会
[町経済課内](内線256)

第8回にのみや観光フォトコンテスト応募票	
ふりがな氏名	☎
住所	〒
題名	
撮影場所	
撮影年月日	

◆広報モニター募集

町が発行する広報紙や町ホームページについてのご意見やご感想をお聞かせください。

定員 10名

募集期限 2月28日(金)

応募資格 15年4月1日現在、満20歳以上で町内在住の方

内容 意見や感想を定められた様式

に記入していただきます。

謝礼 予算範囲内(8,000円程度)

依頼期間 4月から1年間

応募方法 住所、氏名、年齢、連絡先電話番号、職業などを電話、FAX、E-mailでお知らせください。

問い合わせ 地域推進課

地域活動推進係(内線328)

FAX 73-0134 E-mail info@town.ninomiya.kanagawa.jp

お知らせ

◆風致地区条例の改正に向けての住民説明会

2月8日(土) 14:00~16:00

湘南地区行政センター5階会議室

内容 風致地区条例の改正に向け、県の考え方を説明します。

主催・問い合わせ

県環境部緑政課緑政推進班

☎045-210-4310

都市整備課計画指導係

(内線284・285)

◆県政モニター募集

募集人員 400名(郵送コース、インターネットコース各200名)

応募資格 県内に居住し、15年4月1日現在、満20歳以上の方。(日本語のできる外国籍の方を含む。)常勤の公務員、公職選挙法による公職にある方、平成12年度以降県政モニターを経験された方は応募できません。

活動内容 県政の課題に関するアンケートへの回答、会議への出席(1~2回程度)など。

任期 4月~16年3月末

謝礼 記念品

応募方法 県庁、地区行政センター、町役場などの窓口にある応募用紙か県のホームページで。

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kohokenmin/shumoni/index8.htm>

応募期限 1月31日(金)

問い合わせ 県県民部広報県民課
集会・モニター班 ☎045-210-3669

◆第3回アンサンブル
ラディアント定期演奏会

~世界的ヴァイオリニスト

天満敦子をむかえて~

2月28日(金) 19:00開演

ラディアンホール

曲目 サラサーテ/ツイゴイネルワイゼン、チャイコフスキー/弦楽のためのセレナーデ、ポルムベスク/望郷のパラード ほか

入場料 3,000円(全席指定)

チケット取り扱い ラディアンほか
後援 町教育委員会

問い合わせ 保住宅 ☎72-6682

二宮トンネル補修工事

交通規制等でご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

工事期間 1月上旬~3月中旬

工事内容 トンネル内の補修と歩道の改修

交通規制 夜間片側交互通行

問い合わせ 建設課工務係(内線216)



今月の納期

町県民税 (4期)

国民健康保険税 (8期)

介護保険料 (8期)

⇒⇒⇒ 1月31日

~活かします あなたの納める貴重な税~

かしこい消費者になるために(消費生活モニター調べ)

☆価格差が大きい商品〔12月分〕(最高~最低)消費税含む

①サラダ油(1.5kg入り) (627円~278円)

②じゃがいも(男爵1kg) (402円~157円)

③みそ(1kg入り) (417円~175円)

じょうほう館

第4回 吾妻さんよさこいパレード

1月19日(日) 梅沢旧東海道

11:00～ ステージイベントスタート

12:00～ パレードスタート(予定)

にぎやかなステージイベントに続いて、参加団体が趣向を凝らした衣装に身を包み、よさこいなどのBGMにのって沿道を練り歩きます。パレードの後は総踊りでいっしょに盛り上がりましょう!

主催 町観光協会

協賛 町商工会、町商店連合協同組合

問い合わせ 町観光協会「経済課内」(内線256)



※当日は、パレード実施区間への車の進入はご遠慮ください。

健康

◆こころの健康相談

1月15日(水)、28日(火)、31日(金)

2月5日(水)

13:30～15:45(事前予約制)

平塚保健福祉事務所

対象 こころの悩み、ノイローゼ、ひきこもり、アルコール依存症などでお困りの方とご家族。

内容 精神科医師の相談や家庭訪問など

申込み・問い合わせ

同所保健予防課 ☎32-0130

◆女性の健康相談

1月16日(木) 13:30～15:30

平塚保健福祉事務所(事前予約制)

女性ならではの心配や悩みはありませんか。生理不順、不妊、避妊、STD(性感染症)更年期障害など、思春期からの女性の体に関する相談をお受けします。

内容 産婦人科医師等による相談

申込み・問い合わせ

同所保健福祉課 ☎32-0130



生活安全

◆木造家屋の無料耐震相談会

2月23日(日)

10:00～12:00、13:00～16:00

社会福祉センター 2Aクラブ室

住民の皆さんが安心して生活できるように、神奈川県建築士事務所協会平塚支部のご協力により、木造家屋の無料耐震相談会を開催します。お気軽にご相談ください。

対象 木造住宅(在来工法)で2階建て以下

持ち物 各階平面図

問い合わせ 都市整備課

計画指導係(内線284・285)

募集

◆第8回にのみや観光 フォトコンテスト作品募集

受付期間

2月3日(月)～17日(月)までの

平日8:30～12:00、13:00～17:00

写真サイズ 六つ切り以上四つ切まで。組写真、デジタルカメラでの写真は不可。

賞金 推せん…30,000円、特選…10,000円、準特選…7,000円、入選…5,000円、佳作…3,000円

※応募者全員に参加賞があります。

応募上の注意 ○作品は未発表のものに限ります。○作品の裏に、応募票(図を参考に自作可)をはってください。○入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は返却しませ

資源ごみの収集量と売却代金

	11月分		平成14年度累計	
古紙・布類	202,410kg	684,033円	1,594,260kg	3,104,738円
ビン・ガラス類	10,010kg	4,300円	78,850kg	40,290円
金属・空きカン類	904kg	36,160円	7,192kg	287,688円
樹脂類	7,617kg	745円	71,987kg	6,915円
金額総計 (売却代金は町の会計に入る)		725,238円		3,439,631円

町の人口(12月1日現在)

総数 30,780人 (+3)

男 15,084人 (+5)

女 15,696人 (-2)

世帯数 11,040世帯(+6)

()内は前月比。人口統計より

みんなの 広 場

自治功労者表彰

一月七日、ラディアンで「自治功労者表彰式」が行われました。

この表彰は、長年にわたり町政の発展に貢献された方や町の福祉、教育、文化、芸術などの分野で、その発展・向上に努められた方に贈られています。

今年度は、町政の発展に貢献された七名の方に贈られました。

脇環さん (山西在住)

町議会議員、都市計画審議会委員、消防団員

渡邊照夫さん (二宮在住)

下水道運営審議会委員、固定資産評価審査委員会委

員、農業委員

清水貞子さん (一色在住)

教育委員、社会教育委員、図書館協議会委員

松本正義さん (山西在住)

体育指導委員、町政事務連絡委員、福祉連絡委員

鈴木二郎さん

(富士見が丘在住)

福祉連絡委員、町政事務連絡委員

二見孝男さん (山西在住)

福祉連絡委員

佐藤キヨさん (二宮在住)

福祉連絡委員

**二宮町
サッカー大会開催！**
2月23日(日)
町民運動場
※募集等は、1月25日発行のお知らせ版2月号でご案内します。

国体クレール射撃 トラップ団体 竹中利明さんが優勝！



昨年十月に高知県で開催された第五十七回国民体育大会のクレール射撃トラップ団体で、百合が丘一丁目在住の竹中利明さん(29)が県代表として見事優勝、個人でも第四位入賞の快挙を成し遂げました。

トラップは、手前から左右、真つすぐの三方向いずれかに高速で飛び出すクレール標的(素焼き粘土の円盤)を散弾銃で撃ち落とす種目です。標的は、四ラウンドで計百枚。鋭敏な反射神経と的確な身体制御、集中力の高さを競います。銃を使う競技ですが、県公安委員会の指導で安全な取り扱いを学んで許可を受ければ、だれでも親しむことができます。もともとは水泳を続けてきた竹中さんがこの競技を始めたのは七年ほど前、大学院生

のころだそうです。「世界で戦えるスポーツをやってみよう」と考えていたとき、趣味のモデルガンから射撃競技を思いついて、平塚市の銃砲店を訪ねたのがきっかけでした。店

長の熊山幸男さんのもとで頭角を現し、小田原市在住の多田信吾さんを加えた三人で優勝を勝ち取りました。

普段は動物生態学専攻の研究員として東邦大学に勤務する竹中さん。次の目標は来年

のワールドカップ五戦のいずれかに出場、優勝してアテネオリンピックの出場権を得ることです。その第一歩となるナショナルチーム入りを果たし、世界の頂点をねらいます。



国体競技中の竹中さん
まさに自分との闘い！

県高等学校新人剣道大会 長岡さんが団体の部で第3位



11月24日、海老名総合体育館で開催された県高等学校新人剣道大会女子団体の部で、緑が丘在住の長岡千明さん(小田原城内高校1年在学)が第3位入賞を果たしました。

長岡さんは、小学生のときから町体育協会所属の二宮剣道部で剣道を習い、二宮中1年生のときに県の団体戦で第3位に入賞しています。剣道の有力校を希望して学区外の高校に進学、厳しい稽古の末、1年生ながら5人制団体戦の先鋒に起用されました。

将来統合される小田原高校との統一チームで臨んだ今大会で早くも入賞し、これからの活躍が楽しみです。

まちの 話題

第3回消費者のつどい 真実は裏にあり！

十二月七日、ラディアンで「食品表示について考える」のテーマのもと、執筆やテレビ出演等で活躍されている垣田達哉氏（消費者問題研究所代表）を招いて第三回消費者のつどいが開催されました。

講演の中で垣田氏は、私たち消費者が安全性の高い食品を購入することでその必要性をアピールすることが大切だと話され、商品の裏側に表示されることの多い食品表示を十分に確認することを勧められました。

パネルディスカッションでは、小売業者、生産者、消費者、消費生活相談員の四者それぞれの立場から食品安全への取り組みが発表されると、会場の参加者から率直な疑問が寄せられ、パネリストの方たちも真剣に答えていました。



「私たち消費者がよい商品を育てよう」と語る垣田氏

それぞれの立場で「食の安全」への思いを語りました



二宮中 松のこも巻き体験 松林も冬の装い



松枯れ対策の一環として、町では昨年度から松のこも巻きを実施しています。

松につく害虫のうち、マツカレハの幼虫は落ち葉の中などで越冬するために、寒くなると木から下りる習性があります。本格的な寒さの前にももを巻きつけるとその中で越冬するため、暖かくなって活動を再開する前にはがせば、幼虫を駆除することができます。

身近な自然にふれあってもらおうと、二宮中の生徒にこも巻き体験の希望者を募ったところ、11月29日の当日、肌寒い気候の中、50名以上の生徒が校庭南側の松林に集まり、造園業者の説明と模範施行の後、3人1組で1時間ほどかけて約80本の松にこもを巻きつけてもらいました。

犬のしつけ教室 甘やかしと愛情は違うよ

十二月五日、公民館で初心者を対象とした「犬のしつけ教室」が開催され、県動物保護センターの職員がしつけの基本を指導してくれました。

最近「番犬」としてではなく、室内で飼う家庭が増え、人と密着する機会が多くなっています。

飼い主の皆さん、犬が悪いことをしたらしかれますか？
かわいいからこそ厳しくしつけ、社会の秩序を教えることが犬の幸福につながりますよ。



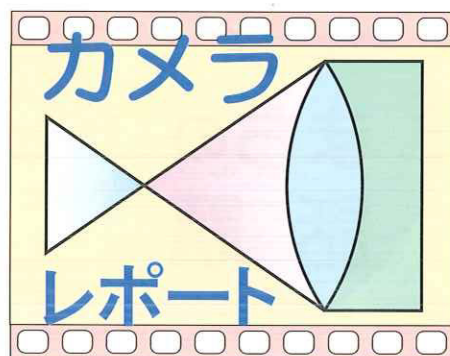
やればできるんだよ

第21回 町内継走大会

師走のまちを駆け抜けろ！



気持ちのつながったたすきが光る！



十二月八日、第二十一回町内継走大会が開催され、真冬の寒さと時折小雨が降る悪天候にもかかわらず、選手たちは師走のまちを元氣いっぱい駆け抜けました。

優勝争いはラディアン裏のゴール直前までもつれこみ、昨年準優勝の下町が昨年優勝の百合が丘二丁目をわずかに抑えて優勝、観客を大いに沸かせました。

第21回町内継走大会

総合成績

1位	下町	52分23秒
2位	百合が丘2	52分30秒
3位	釜野	53分14秒



優勝おめでとう！下町チームの皆さん



いざ出陣！



『きれいになるなる団子』を投入！



クラスで1枚、合計3枚の力作がそろいました

十二月十一日、総合学習で葛川の浄化活動に取り組んでいる二宮小三年生の児童が作った看板が新田橋に設置されました。

この日は、水の浄化作用があるといわれるEM(有用微生物群)発酵液と木炭の粉を土に混ぜた玉、名づけて『きれいになるなる団子』も投入し、児童たちは清流復活を祈りました。

きれいな川！みんなの葛川

かながわ絵画フェスティバル
最優秀作品

『かみきりむし』

一色小2年 成田瞬さんの作品

「夏の思い出」をテーマに開催された「第18回かながわ絵画フェスティバル'02」(神奈川新聞社主催)で、小学校の部2年生の最優秀賞に輝きました。

大きくてかっこいいかみきりむしの迫力に思わず圧倒されてしまいます。